広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

平成28年第37週(9月12日~9月18日)【速報】

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週 間 報告数	定点当たり	過去5年 平均※1	発生記号	No.	疾患名	週 間 報告数	定点当たり	過去5年 平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	1	0.01	0.02		11	ヘルパンギーナ	14	0.19	0.74	\Rightarrow
2	RSウイルス感染症	109	1.51	1.48	$\langle \rangle$	12	流行性耳下腺炎	81	1.13	0.56	
3	咽頭結膜熱	55	0.76	0.57	$\langle \rangle$	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
4	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	139	1.93	1.10	$\langle \rangle$	14	流行性角結膜炎	30	1.58	1.21	$\langle \rangle$
5	感染性胃腸炎	379	5.26	3.54	$\langle \rangle$	15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	21	0.29	0.51	\Diamond	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.09	
7	手足口病	28	0.39	2.21		17	マイコプラズマ肺炎	10	0.48	0.30	
8	伝染性紅斑	17	0.24	0.14	$\langle \langle \rangle$	18	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	31	0.43	0.51	$\langle \rangle$	19	感染性胃腸炎(ロタウ イルス) ※4	0	0.00	1	
10	百日咳	4	0.06	0.05		※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)※2 鳥インフルエンザを除く。※3 オウム病を除く。※4 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年第42週から報告が始まりました。					

発生記号(前调と比較)

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点		
疾患No.	1	1~12	13,14	15 ~ 19		
定点数	43	72	19	21		

急増減	1		1:2 以上の増減					
増減	No.		1:1.5 ~ 2 の増減					
微増減	\triangleright		1:11~15の増減					
横ばい		\Rightarrow	ほとんど増減なし					

対象疾患名	警報 開始	警報 継続	注意報 開始	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
		基準	基準	未内の先节状が	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
流行性耳下腺炎	6	2	<u>3</u>	注意報発令中 (H28.9.8 発令)	0.60	<u>3.83</u>	1.89	0.25	0.75	1.00	0.73
咽頭結膜熱	3	1	-	蓍報発令中 (H28.5.26 発令)	1.40	0.83	0.44	1.75	0.50	0.00	1.18

注) 原則として、警報・注意報は県内いずれかの保健所管内で開始基準以上となった場合に発令し、すべての管内で継続基準未満となった場合に解除します。

【急增減疾患(前週比2倍以上增減)】

- ●急増疾患 手足口病 13件 → 28件
- ●急減疾患 なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
— 類	0	発生なし	0							
二類	10	結核	10	1		2		1	4	2
三 類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1				1			
		重症熱性血小板減少症候群	1					1		
四類	5	デング熱	2					1	1	
		日本紅斑熱	2			1				1
		アメーバ赤痢	1							1
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1				
五類全数	6	侵襲性肺炎球菌感染症	1							1
<u> </u>	0	梅毒	1					1		
		破傷風	1					1		
		薬剤耐性アシネトバクター感染症	1				1			

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/